

広報 やまこし

1985
7月
第205号

■発行／新潟県古志郡山古志村役場 電話 (0258) 59-2330 ■印刷／大川印刷株式会社 ■7月5日発行



「粟もちついて、産業
まつりに出そうかの」

—桂谷で共同畑作

桂谷では、三十人のお母さん方が共同で、七アールの畑に「粟」、「大豆」、「小豆」を作っています。ユリも少し植えました。豆の種をまきました。もう、粟と小豆の芽は出そろっています。この共同畑作、「良質米の生産とともに、畑作、畜産との複合経営をめざす」と、国の補助事業として行われているもの。普及所や農協が指導しています。いつもお父さんは、五アールの実証田を設け、「うまい米をいかに多く収穫するか」と、春から技術研修を続けています。

「十一月三日の産業まつりに出すんだし」——個人でも粟を作るなど、予想以上の盛り上がりです。

人口の動き
(60.5.31現在)

■人口 3,356(+4) 男 1,686・女 1,670
■世帯数 865(0)
■5月中のうごき □出生2 □死亡2
□転入12 □転出8

停電のお知らせ

7月17日(水)
午後1時30分～4時30分
区域一虫龜
7月30日(火)
午後1時～4時30分
区域一種苧原、池谷、楳木、大久保の一部



子取り牛（繁殖牛）を飼いませんか。
貸付繁殖牛の申込受付
子取り牛（繁殖牛）を飼いませんか。
今、貸付繁殖牛の申し込みを受け付けています。
村がみなさんに、十か月齢ぐら

いの雌牛（黒毛和種）を貸し、子牛を産んでもらい、産まれた子牛の中から一頭の雌牛（または代金）を返してもらうものです。
高齢者等の生きがいと、素牛の

健康増進車「ゆうきゅう号」

調理講習、栄養指導を行います。

| 期日 | 会場 | 時間 |
|---------|------------------|----------------------------|
| 7月9日(火) | 坂牧屋商店前 | 10:00～11:30 |
| | 種苧原農協前 | 13:30～15:00 |
| 10日(水) | 民俗資料館前 大久保神社前 | 10:00～11:30 13:30～15:00 |

一般健康診査

脳卒中、心臓病など成人病の予防のため、毎年検診を受けましょう。

| | | |
|------------------------------|-----------------|------------|
| 7月16日(火) 17日(水) 18日(木) | 種苧原小学校 虫龜小学校 | 9:30～15:00 |
|------------------------------|-----------------|------------|

※対象——40歳以上全員

※検診内容——1次検診（身体計測、問診、血圧測定、検尿）、必要により2次検診を行います。

※南平、竹沢、東竹沢地区の人は、8月26日、27日に行います。

健康相談

日ごろから心と身体の健康管理を

| | | |
|----------|--------------------|----------------------------|
| 7月23日(火) | 木籠集会所 小松倉集会所 | 10:00～12:00 13:30～15:00 |
| 24日(水) | 大久保集落センター 楳木集会所 | 10:00～12:00 13:30～15:00 |

| 式場 (一時間あたり) | 洋室 和室 祭壇 | 十五歳以上一体四五、〇〇〇円 | |
|----------------|----------------|--------------------|----------------------------|
| | | 十五歳未満 死産兒 一胎 | 九、〇〇〇円 六、〇〇〇円 六、〇〇〇円 |
| ▼火葬場 | (冷暖房使用は二割増し) | —— | —— |

——住民課

広報やまこし 昭和60年7月 (8)

子取り牛を飼いませんか

貸付繁殖牛の申込受付



河川愛護月間

お知らせ

自給率向上のため、昭和五十三年から始めた事業で、現在三十四頭を貸し出しています。

とくに、今回の貸付牛は、来春萱崎牧場に放牧し、マキ牛（種雄牛）を入れて自然交配・受胎させ、秋に下牧するように計画しています。

小千谷市斎場 (火葬場・式場) 使用について

（火葬場・式場）

次のとおりです。

昭和五十四年から、村内で火葬場を使用させてもらっていました。小千谷市では、新しく小千谷市時水地内（小千谷インター先）に斎場（火葬場および式場）が建設され、今年八月一日から業務が始まります。この新しい斎場の完成に伴い、村内の使用希望者についても小千谷市の了解が得られ、使用できるようになりました。

使用の手続きは、従来と同じで

役場へ死亡届を提出するとき、小千谷市斎場の使用を希望する場合はその旨を申し出てください。（小千谷市役所への手続きは葬儀社でも代行してくれます）

なお、死亡届はどこの市町村役場でもできます。小千谷市内で死亡した場合、小千谷市役所へ死亡届を提出すれば、斎場使用の手続きを同時にを行うことができます。





6月定例 村議会

承認
10件を可決

六十年第二回定例村議会は、六月二十、二十一日に開かれました。
税条例の一部改正（専決）など十件が審議され、それぞれ原案どおり可決承認されました。
主な内容は次のとおりです。
△税条例の一部改正（専決承認）
今年度から、村民税の個人均

条例関係

等割が、千円から「千五百円」に引き上げられました。また、二輪以上の屋根のある原動機付自転車（いわゆるミニカー）等の軽自動車税が新設されて二千五百円に。

△老人居室整備資金貸付条例の一 部改正

貸付限度額を、一人百三十三万円から「百四十六万円」に引き上げました。なお、今年の申込者は二名でした。

△高齢者等肉用牛飼育事業基金条例の一 部改正

県補助金の増額で、基金総額を四百二十八万円増やしました。これで、今年十五頭の貸付繁殖牛を導入する予定です（借受申込は八ページをご覧ください）。

補正予算

△一般会計（補正第一号）

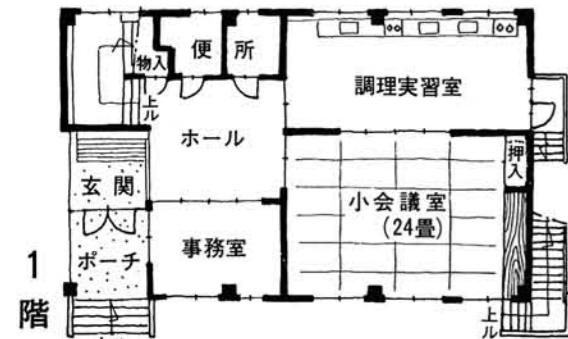
歳入歳出それぞれ一、七二〇万円減額し、総額は一二億八、四八一万円となりました。歳出の主なものは次のとおりです。

・老人居室整備資金 一五九万円

・農村定住事業費 一八六万円
・道路橋りょう費減二、五九六万円
・消防施設工事費減 二七〇万円
・小学校管理費 三六〇万円



2 階



1 階

虫亀に集落センター（多目的研修会施設）が建設されます。農村定住事業として、虫亀集落が事業主体になつて建設されるものです。総事業費は三千七百万円（うち工事費三千五百万円）、このうち七〇パーセント（国五〇、県一五、村五）が補助されます。

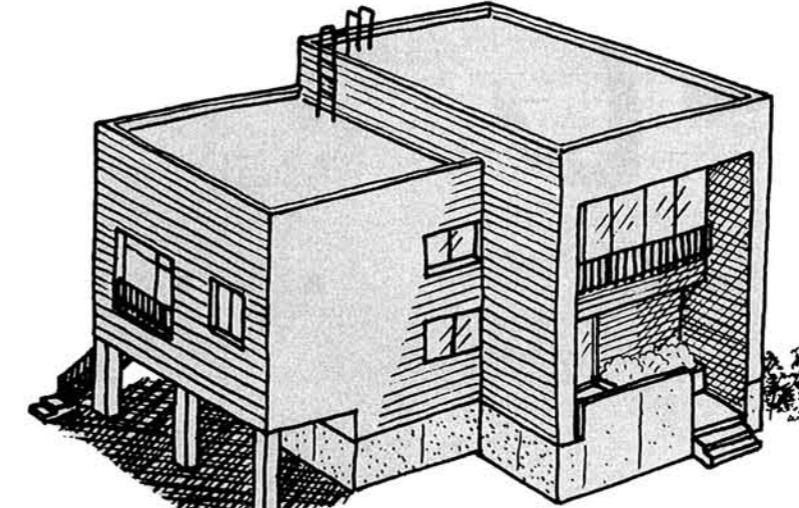
六月十九日入札して（株）大石組が工事することになり、六月二十六日に地鎮祭、十月末に完成します。

位置は、小学校南側（旧おやじさん）の敷地で、集落の中心。

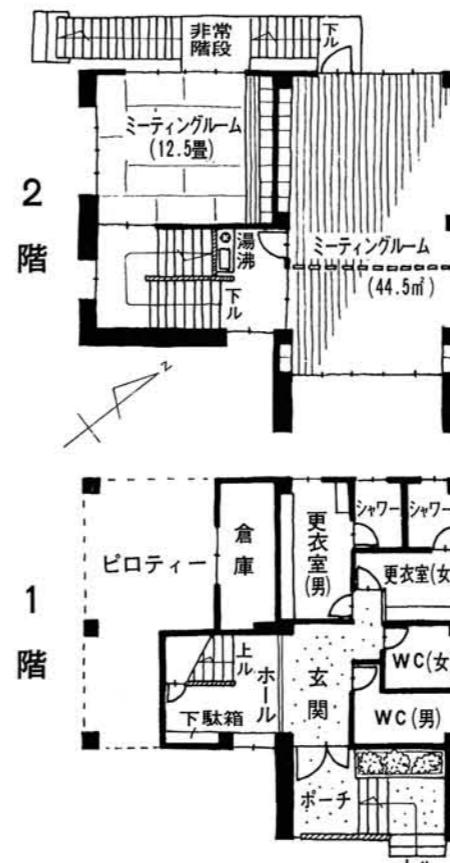
虫亀が活けてきます

さんの敷地で、集落の中心。鉄骨造り一階建、延べ二百八十平方メートルで、大会議室、小会議室、調理実習室、事務室などを備えています。とくに、六十四畳の大会議室は、百七十世帯あまりの集落の総会にも使えます。

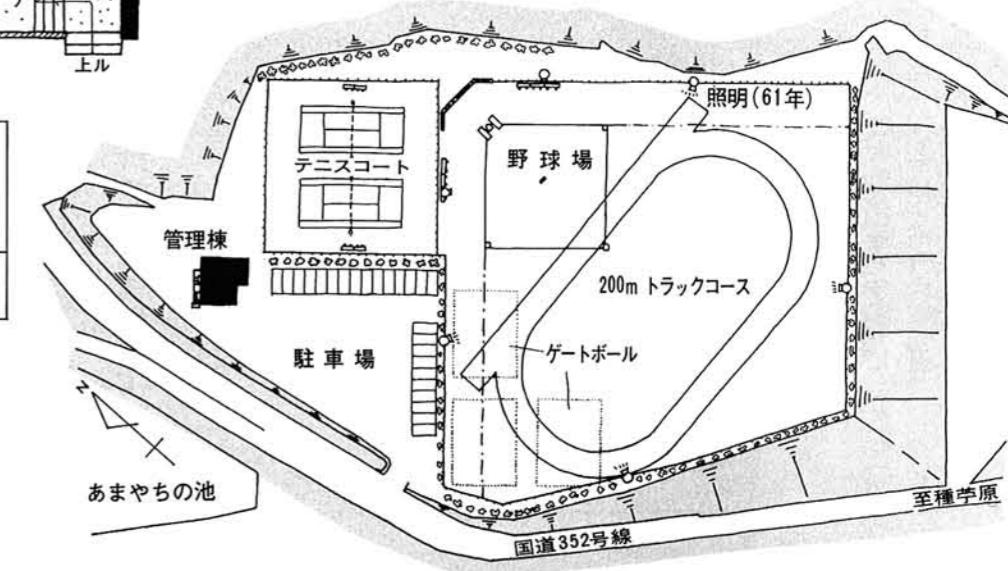
現在、虫亀は集会施設がなく、診療所、農協、小学校などを使ってきました。この集落センターは、集落の発展の殿堂として、活用が期待されています。



完成予想図



| | |
|-----|---------------------|
| 1 階 | 63.3m ² |
| 2 階 | 93.7m ² |
| 計 | 157.0m ² |



スポーツ広場管理棟

9月完成に向かつて
工事始まる

五月にオープンしたスポーツ広場に今年管理棟が建てられます。

六月十五日に入札され、（株）大久保土建により、九月二十四日までの工期で工事が進められ、今年の秋には使用が開始されます。

管理棟は、鉄骨造り一階建、延べ五百七平方メートルで、総事業費二千万円（うち工事費千八百万円）。四メートルの雪に耐えられますが、一冬に一、二回は雪下ろしをする予定です。

一階は、男女別に更衣室、シャンプー室、便所を設け、土足のまま入れることができますようにしました。

また、ピロティー、倉庫には用具を入れおき、冬はネット等も格納します。二階に上がるときは、ホールでくつを脱いでもらいます。

一階は、たたみ敷き（中二階）と板張りの二室のミーティングルームがあります。それぞれロッカーアップを置き、板張りの部屋は二つに仕切ることもできます。打ち合わせ、休憩などに利用してください。

管理棟の利用方法は、現在検討を進めていますが、できるだけみなさんから使ってもらいやすいよう、と考えています。

また、来年度は、野球場とテニスコートに照明施設を建設する計画をしており、スポーツ広場はますます充実します。

配置図

民謡のつどいに 400人

6月30日、村民会館で、第10回民謡のつどいが催されました。

あいにくの雨降りでしたが、開演1時間前から聴衆がつめかけ、約400人と、会場の大ホールはぎっしり。「闘牛太鼓」を皮切りに、28の唄や踊りなどが披露されました。



書道 会員十二人で、講師は、畔上誠一東竹沢小教頭先生。大筆を持つ人、小筆で「荒城の月」の詩を書く人など、手本を見ながら、一生懸命



筆を走らせていました。

焼物 会員は現在六人と少ないのですが、日常使えるものができますとあって、一生懸命です。畔上誠一東竹沢小教頭先生が、書道と掛け持ちで指導しています。最初は粘土こねで、汗だくの作業です。粘土をひも状にして積み重ね、花器や灰皿などに形を整えていきますが、「いじればいいじるほど、でっこくなつて」と。今月には釜も備えられます。

春の公民館講座が開かれています。昨年秋に行われた「ダンス」、「手芸」、「書道」に加え、「茶道」、「焼物」、今日から「デオ」も始まります。会員は、延べ九十人で、一人で二つやっている人もいます。秋の村民文化展には作品を発表する計画で、みなさんほりきっています。



茶道 会員は十二人。講師は小千谷市で華道と茶道を教えている小田島文子さん。茶道は行儀作法が基本です。きちんと正座して、しびれをきらす人もいます。お手前（お茶をたてる）では、まだ、おつかなびっくりの様子。お茶はおいしく、お菓子も付いていますが、「気持ちが落ち着く」までになるには、相当の修業が必要のようです。



六月二十三日、山古志中学校体育馆で、第七回婦人バレーボール大会が行われ、五チームによる熱戦が繰り広げられました。実力伯仲で、上位三チームが三勝一敗。セット率、得点率の差で、一位竹沢チーム、二位種草原チーム、三位虫亀チームでした。

ところで、「チームとやるときは絶対勝とう」という気が起きるんだけど、▲チームとやるときは全然燃えないんだよね」は、上位三位チーム共通の弁。グー、チョキ、パーみたいですね。勝負は、実力と気力です。

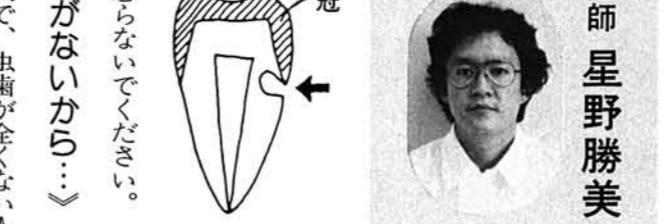
婦人バレーボール大会

六月二十三日、山古志中学校体育馆で、第七回婦人バレーボール大会が行われ、五チームによる熱戦が繰り広げられました。実力伯仲で、上位三チームが三勝一敗。セット率、得点率の差で、一位竹沢チーム、二位種草原チーム、三位虫亀チームでした。

ところで、「チームとやるときは絶対勝とう」という気が起きるんだけど、▲チームとやるときは全然燃えないんだよね」は、上位三位チーム共通の弁。グー、チョキ、パーみたいですね。勝負は、実力と気力です。

入れ歯の手入れ
入れ歯は夜ははずして寝てください。
入れ歯をしたまま寝ると、粘膜に炎症を起こしたり、バネ（クランプ）をかけている歯に虫歯ができることがあります。
はずした入れ歯は、ブラシや入れ歯洗浄剤できれいにし、水を入れたりします。

虫歯がないから…
歯磨きを怠らないでください。
歯が丈夫で、虫歯が全くない人もいます。



お知らせ
歯科診療所の診療は、予約制をとっています。春先までは、申し込みから二、四か月待つていただいているので、ご不便をかけました。現在、診療も順調に進み、待ち時間が一、二週間と短くなっています。受診希望の方は、早めに電話等で申し込みください。
なお、急患の場合は、従来どおり随時受け付けています。
(歯科診療所☎ 59-2037)

冠をかぶせても…

「冠（クラウン）をかぶせたから、虫歯にならない」と思っている人がいます。しかし、歯と冠の継ぎ目から虫歯になることがあります。冠をかぶせたからといって、乾燥すると歯ぐきに合わなくなってしまうことがあります。

冠をかぶせたからといつて、歯がグラグラしてきたと思つたら、虫歯、ということもあります。とにかく三十歳代後半からは、虫歯よりも歯槽膿漏で歯を失うことがあります。

歯槽膿漏で歯を失うことがあります。

歯がグラグラして、歯石を定期的に歯科医に受診して、歯石を抜歯、ということもあります。

歯槽膿漏で歯を失うことがあります。

歯がグラグラして、歯石を抜歯、ということもあります。

歯槽膿漏で歯を失うことがあります。

歯がグラグラして、歯石を抜歯、

歯槽膿漏で歯を失うことがあります。

奥さん、長女を連れてUターン――

「子供育てるには、町よりこっちのほうがいい」

風間治良さん 種原

風間治良さん（二十五歳・治雄さん）は、今年四月末、奥さんの由美子さんと長女の良子ちゃん（一歳）を連れてUターンしてきました。

治良さんは、農高を卒業してすぐ東京へ行き、六年ちょっとと中華店で調理師をしていました。由美子さんは、三つ年上で山形県生まれ。三年あまり前に、新宿へ遊びに行つたとき知り合つたといいます。結婚し、式は長岡に来て挙げました。

「長男だから、最初から帰つて来るつもりだった。郵便局に勤めているおやじが定年になる前に帰つて来い」と。

まだ、三、四年あるんだけどね。子供が生まれたから、育てるにまゝアパートじや、かわいそつだしました。

「長男だから、最初から帰つて来るつもりだった。郵便局に勤めているおやじが定年になる前に帰つて来い」と。

「盆や正月に帰つて来ていたので、村はあんまり変わってない。小学校ができたり、上にグラウンドができたらいいかな。ただ、近くの子が、小学生だったのがもう高校生だつたりして、子供を見たつても、どこの子か全然わからな

い……」



から、ここが好きだしね。」由美子さんも、治良さんとUターンするのに、抵抗なかつたといま

が楽しみのようだ」と。

趣味は、映画とレコード鑑賞。

「まだ、こっちに来て映画に行く暇もない。時間があれば、テニスとかスポーツもやりたい」。

山古志については、「いちば

んなのは、雪が降つてもらいたくないということなんだが……。

それと、人が町へ引っ越さない

で、村に残つてほしい」

子供は、男女一人ずつ四人は

しいという治良さん。「おやじ

は、『じいちゃん』と言われるの

が、まだや一げでね」。

五月に入つて、種原温泉センターに調理師として勤務。今までやつてきた中華と分野が違うので、仕事は難しい。それが、配達で、名前を聞いても、どこの家かわからなかつたり。

忙しい日は、帰るのが十二時過ぎとか。早く慣れて、何でもできるようにならないとね」。いつ

ぱう由美子さんも、樺口織物（樺

沢三治郎さん経営）に勤め始め、

「人と話もでき、仕事に行くの

が楽しいのようだ」と。

趣味は、映画とレコード鑑賞。

「まだ、こっちに来て映画に行く暇もない。時間があれば、テ

ニスとかスポーツもやりたい」。

山古志については、「いちば

んなのは、雪が降つてもらいたくないということなんだが……。

それと、人が町へ引っ越さない

で、村に残つてほしい」

子供は、男女一人ずつ四人は

しいという治良さん。「おやじ

は、『じいちゃん』と言われるの

が、まだや一げでね」。

産業まつりは
11月3日、
役場・村民会館前で

今年の産業まつりは、十一月三日（文化の日）、役場・村民会館前の駐車場にテントを張つて、行うよう計画しています。

村の産業を振興するため開かれている産業まつりも、第九回目を

よう計画しています。

今年の産業まつりは、十一月三

日（文化の日）、役場・村民会館前

の駐車場にテントを張つて、行う

よう計画しています。